

NEWS RELEASE

2019年1月16日
ジョルダン株式会社
JOR1901

ジョルダン株式会社
マサビ
英・Masabiの総代理店契約を締結
～経路検索からチケット購入・乗車までを、スマートフォンひとつで
実現する快適なモバイルチケットサービスの提供へ～

乗換案内サービスの大手、ジョルダン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤俊和、以下ジョルダン）は、英国の公共交通チケットサービスを提供している Masabi 社（本社：英国 ロンドン、CEO: Brian Zanghi-ブライアン・ザンギ、以下 Masabi）と日本における総代理店契約を締結しました。

今回の締結により、交通事業者が Masabi が提供するシステムを用いることで、利用者はスマートフォン上でチケットの購入、乗車までをシームレスに行うことが可能になります。

Masabi と連携した本サービスは、2019 年から本格的に提供を開始し、2020 年までに複数の交通機関への導入を目標としています。今後は、本サービスと交通事業者との連携を拡大し、外国人観光客を含む多くの利用者にとって快適なチケットレスの移動を実現していきます。

ジョルダンは、主に訪日や国内の観光客を対象に、乗換案内サービスから、周遊券などを販売することを計画しています。購入したチケットは、予約客のスマートフォン画面に、QR コードあるいは目視可能な状態で表示され、スマートフォンだけで移動することが可能となります。

なお、ジョルダンは 2018 年 7 月に J MaaS 株式会社を設立し、交通・観光・ICT（情報通信事業者）などの事業者向けに MaaS インフラを提供することを計画しています。JMaaS への広範な企業、団体の参画を募っています。

ジョルダンとは…

1979年12月に設立したジョルダンは、乗換案内を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に、旅行業などのビジネスを展開し組み合わせることで、「移動に関するNo.1 ICTカンパニー」としての地位を確立することを経営戦略として掲げています。ジョルダンの主要サービスである「乗換案内」のスマートフォンアプリは累計3,000万ダウンロードを越え、多くのユーザーの「移動」をサポートしています。また、2018年7月、J MaaS 株式会社を設立し、交通サービスのプラットフォームへの参画企業を募っています。

Masabi 社について…

2007年、英国で初となるモバイルチケットングアプリを開発して以来、交通機関のモバイルチケットングサービスの先駆者として、世界4大陸で40以上の顧客にサービスを提供しています。Masabiは2012年、同社が提供するSaaSプラットフォームであるJustride（ジャストライド）を通じて、アメリカでは初となる交通機関へのモバイルチケットングサービスを開始し、今ではアカウントベースのバックオフィスも含め、事業者が携帯電話を利用したり、非接触の銀行のカードやスマートカードを使ってサービスを提供することを可能にし、同時に、MaaS（Mobility as a Service）を実現しています。

Justride（ジャストライド）について…

公共交通機関を対象としたモバイルチケットングサービスです。このサービスでは、サードパーティのアプリがチケットを選んで支払いを行い、QRコードのモバイルチケットを、安全なチケットウォレットにより利用者に送ることができます。これまで、世界で多くのパートナーがモバイル発券プラットフォームを自社サービスに統合し、アプリからチケットを販売するなどシームレスな顧客体験を実現しています。パートナー企業には、UberやTransit、Gertek、Kisio/ Keolisなどがいます。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問い合わせ先

ジョルダン株式会社

戦略企画部 佐藤

TEL : 03-5369-4051

FAX : 03-5369-4057

E-mail : hiro-sato@jorudan. co. jp

報道関係からの問い合わせ先

ジョルダン 広報担当

(株)VAインターナショナル

田中/和智/堀江

TEL : 03-3499-0016

FAX : 03-3499-0017

E-mail : vai@va-intl. co. jp